

一般人を含め、約200人で、楽しい合宿の4回目です。 2010/8/16 版

国際生命情報科学会 (ISLIS) 創立15周年記念

第30回生命情報科学シンポジウム <http://www.soc.nii.ac.jp/islis/sjis/islis.htm>

2010年8月26-29日(木-日) 合宿討論 IV 不思議現象を説明出来る新しい世界像を求めて

ミニシンポ 命輝く医療とは III、近未来医療、など

於 富士 Calm (カーム) <http://fujicalm.jp> =財団法人人材開発センター富士研修所 (元 経団連研修所)

電話 TEL:0555-22-5156 山梨県富士吉田市新屋1400 富士浅間神社 徒歩5分



建物



合宿所の前面庭



裏庭



富士浅間神社



26木 オプション・セミナーの夜
日本三奇祭 「吉田の火祭り」
富士浅間神社が見られる
絶好のチャンス!

研究発表・発表・体験報告・実演・セミナー・ワークショップ・展示など募集中

発表・参加申し込み先: islis@a-iri.org Fax 043-255-5482

ご質問: ISLIS本部 古谷祐子 14:30頃迄 043-255-5481

複雑な事 最下記載 大会長 山本幹男 へ

今後の詳細: <http://www.soc.nii.ac.jp/islis/sjis/islis.htm>

参加会費 (下記、標準室料金(相部屋)。

追加料金: 1人部屋1泊 + ¥10,000、2人部屋1泊1名につき + ¥3,000)

オプションセミナー 3万円 (26日1泊3食)、本会議 4万円 (27日から2泊6食)
毎日懇親会・会議費含む。 両方参加者 パスポート 6.5万円 (5千円引き後)

*会員割引は 6月末日で終了しました。

お振込先: みずほ銀行(0001) 稲毛支店(336) 普通 4093143

(上記口座はシンポジウム(合宿舎)参加費専用口座です。

年会費等その他は、こちらに振り込みはしないで下さい。)

名義 国際生命情報科学会 電話 043-255-5481

協力団体: 輝く地球プロジェクト <http://shiningearth.jp/index.html>

お振込み先 三菱東京UFJ銀行 千葉支店(270) 普通0073110 名義 カガヤクチキュープロジェクト ナカ ルミ

主催 国際生命情報科学会 (ISLIS)

共催: 国際総合研究機構 (IRI: アイリ)、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 (NS)

大会長 山本 幹男 ISLIS 理事長・編集委員長 (国際総合研究機構 (IRI) 理事長)

nspoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

発表・参加申し込み先: islis@a-iri.org Fax 043-255-5482

ご質問: ISLIS本部 古谷祐子 14:30頃迄 043-255-5481

複雑な事 上記 大会長 山本幹男 へ

26木 昼 ～ 27金 昼 オプション・セミナー（下記等から1つご選択）



神沢 瑞至 気療で健康増進-気療実施指導

気療塾学院 学院長

動物たちは、なぜ気持ちよく気療睡眠に入るのか？野生動物は、現在でも“太古の脳幹と原始の免疫システム”などの『原始の生命機能』で生きているのではないのか？また、太古の脳幹を主体とする癒しの感覚活動（癒しの感覚機能）によって生きているのではないのか？私たちの「現在の生命機能」の中にもこうした動物たちの原始の生命機能などが、潜在的に眠っていると考えられます。気療では、自他治癒力（自己治癒力と他者治癒力）の根源は、原始の生命機能にあると考えております。このことを検証します。



坂本 政道 ヘミシンク体験指導（仮題） 高次元への道への誘導

モンロー研究所 レジデンシャル・ファシリテーター、アクアヴィジョン・アカデミー 代表取締役、国際生命情報科学会（ISLIS:イスリス）理事

◎参加者は以下を持参：・ヘッドフォン（長時間聴きますので、大き目の耳がいたくならないもの）、ヘッドフォンジャック仕様：3.5mm ステレオミニジャック・アイマスクまたは目を覆う黒っぽいタオル・筆記用具・飲み水



小川 素治・小川 洋子 チャレンジ・ザ・スプーン曲げ！

不思議現象の謎解きの鍵を手に入れてみませんか？

真鳴気功 主宰



古川 彰久 “いのち”を活性化しよう

生命力活性研究会 会長

◎“いのち”の観察と科学（生命力と波動性）（講演者：古川）、各地・各分野における“いのち”の活性化の事例と実践発表（協力者からの波動実践活動の報告）、生命力活性に関する研究発表と今後の普及方策等の討議



王 一帆 近未来医療 回春功 上級師範

王の考える近未来医療は西洋医学と東洋医学の得意分野の協調にあります。

人体への医療時期をいくつかの段階に分けて、その時期に応じた段階分担医療が私の目指す近未来医療です。

27金 昼 ～ 29日 昼 本会議

山本 幹男（大会長、ISLIS 理事長・編集委員長、国際総合研究機構（IRI）理事長）

国際生命情報科学会（ISLIS）創立 15 周年記念 第 30 回生命情報科学シンポジウム

不思議現象を説明できる「新しい世界像を求めて」IV 開催趣旨、 外来者紹介

北岡 秀二（ISLIS 特別顧問、IRI 生命哲学不知火研究所 所長、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 創始者・顧問（元幹事長）、元 参議院議員・参議院文教科学委員長・法務政務次官）

内観とインド古来の瞑想ヴィパッサナー

ヨグマタ 相川 圭子（マハ・マンドレシュワリクインド精神世界最高指導者）

サイエンス・オブ・エンライトメント主宰、世界初の女性シッター・マスター）

ヒマラヤ聖者のいまを生きる知恵 <http://www.science.ne.jp/modules/tinyd1/>

高木 治（国際総合研究機構（IRI）主任研究員） 量子論的世界像の変遷

河野 貴美子（国際総合研究機構 副理事長） リラックスと脳波そして自律神経

小久保 秀之（国際総合研究機構 研究部長） 超心理学実践講座 III

<ミニシンポ> 命輝く医療とは～「生き方」が呼び覚ます自然治癒力～

長堀 優（横浜船員保険病院） 愛ある統合医療とは

大門 正幸（中部大学） 「命輝く医療」の今後への二つの希望

中村 元信（東京ハートライフクリニック）波動テスト

串田 剛（串田統合医療企画代表、江東区寿康会病院脳神経外科医、NPO 国際ヒーリング看護協会名誉理事） シータヒーリング



串田 剛

KENYU(ケンユウ)SVW(シナジェティック ボイスワーク) 感謝の力でアクティビティをアップする
作曲家、心理学講師、音楽療法家 リアリング・ワークス代表



KENYU

積山 鉄平 (NPO 国際ヒーリング看護協会理事・古武道心身法講師)
スピリチュアルな病に対応する心身法

新田 美津江 (NPO 国際ヒーリング看護協会理事・アユールヴェーダセラピスト)
看護に生かすアユールヴェーダ

内田 香奈子 (平和島駅前整骨院) 東洋医学から見た癌とその対策

串田 剛、中 ルミ 統合医療実践に向けて

長堀 優、串田 剛、積山 鉄平、大門 正幸、中村 元信、新田 美津江、中 ルミ
「生き方」が呼び覚ます自然治癒力～総合パネルディスカッション

その他多数 <http://shiningearth.jp/shining-life/index.html>

<ミニシンポ> 「**未来医療**」 王 一帆 回春功 上級師範

<講演・実技指導>

神沢 瑞至 (気療塾学院) 気療で健康増進-気療実施指導

山崎 秀夫 (気の教室) 西野流対気 講演・ビデオ・実技指導

<ワークショップ>

よしだ ひろこ、棚谷 敬太 (HPS カウンセリングアカデミー) 潜在意識とシグナルセラピー
デモンストレーター:青木誠 高橋秀明 相川美奈子 佐藤公威

長沼 雅美 (長沼気流法研究所) 気の流れで治癒力を引き出す

Craig JUNJULAS(クraig・ジュンジュラス) (ハイヤーセルフディスカバリー主宰)
アセンションのエネルギー:天と地をつなぐ 日本代理人:吉野 晶子



Craig JUNJULAS

ヨグマタ 相川 圭子 (マハ・マンドレシュワリ(インド精神世界最高指導者))
ヒマラヤ聖者の瞑想・指導体験 (サイエンス・オブ・エンライトメント主宰、世界初の女性シッターマスター)

小川素治 (真鳴気功 主宰)

電荷の本質は「意識エネルギー」である 真鳴触手法はそれを解き明かす

鹿子正己 (気功師)

生体エネルギーを活用して瞬間筋力アップ

高橋 武生 (素粒子エネルギー療法研究所所長)

生命情報エネルギーと、生命治癒力の創造

高橋 武生 (素粒子エネルギー療法研究所所長)

生命情報エネルギーと、生命治癒力の創造

斎藤 祐子 (Rainbow waves主宰)

“大いなる源”に出逢う『ジャーニー』セラピーを日本に、学校教育に!

寺岡 丈織 (NES HEALTH JAPAN 代表)

The Living Matrix Work Shop -ヒーリングの新しい科学-

<発表等>

古川 彰久 (生命力活性研究会) 統合医療の根幹は何か-「自然治癒力について」

中村 元信 (東京ハートライフクリニック) 波動テストから自然治癒力を考える

竹中 茂 (新川鍼灸整骨院) 十二指腸と乳癌の関係

古江 嘉明 (古江クリニック) 21世紀の対『ガン』戦略『ガン』診療最前線

<研究発表>

鎌田 明彦 (アイリテック株式会社)

瞳孔対光反応測定における虹彩外周径と瞳孔径との関係について

小久保 秀之 (国際総合研究機構) ヒーリングパワーのポテンシャルの空間分布

-キュウリを生体センサとするガス測定法による試み-

小倉 才子 (気診健康センター) 気診で経過観察中の癌患者5症例の報告